

特定非営利活動法人 地域と協同の研究センター設立 25 周年・法人化 20 周年記念

第 17 回東海交流フォーラムオンライン開催のご案内

特定非営利活動法人地域と協同の研究センター
理事会

2020 年度は地域と協同の研究センター設立（1995 年）から 25 年、特定非営利活動法人としての法人化（2000 年）から 20 年の年度。第 17 回東海交流フォーラムは、地域と協同の研究センターの四半世紀・25 年の歩みをふりかえりながら共有し、未来を考え合う場として開催します。

新型コロナウイルス問題と共存もめざして、新しいつながり方を工夫して時間を共にし、同じテーマでおしゃべりし、未来を考え合いましょ。

よりよい“暮らし”をつくる地域のつながり！

ひとりが変れば、未来が変わる。

わたしやあなた、ひとりひとりが地域を変える。社会を変える。

持続可能な地域社会（コミュニティ）づくりには、住民ひとりひとりが当事者として参加する関係性が大切です。ひとりひとりがコミュニティの当事者であることに気づき、変化し、新しい協同の関係性を創りあげることが地域、社会の持続可能性につながります。

◆開催日時

2021 年 2 月 13 日（土）10：00～15：40

◆参加方法

会場参加または自宅、職場からオンライン（ZOOM）で参加

ご自宅、職場から関心のあるお時間にご参加ください。

お申込みいただいた方に、後日 Zoom 会場の URL（ID・パスワード）をご案内します

◆発信会場

ウインクあいち 11 階会議室（名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38）

岐阜会場、三河会場、三重会場

以下の生協施設は「研究センター会員限定」で会場参加が可能です。参加については、研究センター事務局までお問い合わせください。

生活協同組合コープぎふ各務原支所、生活協同組合コープあいち豊橋生協会館、同豊橋センター、同新城センター、同岡崎センター、同西尾センター

◆参加費

「無料（お金はからない）」

◆参加申し込み（裏面）

当日のすすめ方

第一部 10:00=

◇基調リレートーク【10:10~11:10】

設立 25 周年・法人化 20 周年の歩み

これまで、研究センターに関わってこられた個人・団体（東海交流フォーラムで報告いただいた個人・団体）からリレー方式で現在の取り組み・課題などを紹介いただきます。

＜地域懇談会から実践報告（※テーマはいずれも仮題）＞

- ◆尾張地域：NPO 法人エム・トゥ・エム（瀬戸市）の歩み
- ◆三河地域：三河地域懇談会の歩み、粋な老い支度と「寄りまいかん」（三河地域懇談会の特性）
- ◆岐阜地域：NPO 法人仕事工房ポポロ（岐阜市）の実践—第 14 回報告からその後、コロナ問題下の取り組み
- ◆三重地域：多文化共生ネットワーク エスペランサ（津市）
- ◆三重県での多文化共生へのアプローチ（三重地域懇談会）

◇協同組合関係者、研究組織関係者からのご挨拶【11:10~11:30】

- ◆藤井恵里さん（愛知ワーカーズ・コレクティブ連合会。WNJ 代表）
- ◆前田健喜さん（日本協同組合連携機構・主任研究員）

◇感謝状贈呈【11:30~12:00】

地域と協同の研究センター設立に中心になられた方々に感謝の意をお伝えします

ご挨拶：NPO 法人化初代理事長・田邊準也氏、元センター長・野原敏雄氏

第二部 13:00=

◇記念企画

新しい市民社会に向かって

～持続可能な地域社会（コミュニティ）を目指して～

◇講演と実践報告・交流Ⅰ【13:10~14:15】

- 市長講演（40 分） 岐阜県飛騨市・都竹淳也市長
- 岐阜県での取り組み報告（10 分）
人口減少社会に地域や協同組合はどう関与できるか 岐阜地域懇談会等
- 全体交流（15 分）

◇講演と実践報告・交流Ⅱ【14:15~15:20】

- 市長講演（40 分） 愛知県新城市・穂積亮次市長
 - 愛知県三河地域の取り組み報告（10 分）
地域コミュニティを担う「住民と自治」の力とは？ 三河地域懇談会
 - 全体交流（15 分）
- ※予定が合えば、最後に両市長から感想・メッセージをいただく方向で相談中

◇まとめ・全体交流Ⅲ【15:30~15:40】

15:40 終了

＜参加申し込み書＞

お名前	お住まいの行政区	連絡先（電話）
Eメールアドレス Zoom お知らせ用		

申し込み先：地域と協同の研究センター 電話 052-781-8280、FAX 052-781-8315

メール AEL03416@nifty.com

※いただいた個人情報は東海交流フォーラムの連絡に限り使用します